

1年1組

1年1組は、とても楽しいクラスだと思います。一人ひとりが個性的で、何ごとにも得意不得意がはっきりしています。何でも楽しくやろうという考えで、工夫しながら物事に取り組んでいます。

このクラスは、大人になってもみんな仲良しだと思います。みなさんも1年1組のみんなをよろしくお願いします。



1年2組

私たち1年2組は、いつも笑顔あふれる活気あるクラスです。男女とも仲がよく、団結力は他のクラスに負けない自信があります。「調和」と「規律」をクラス目標に掲げ、ルーテル学院の自由な校風の中にも秩序ある生活を心がけています。

たくさん学び、いろいろな経験をしながら、これからの中学生生活を実りあるものにしていきたいです。



陸上部

中学陸上競技部は、現在1年生2名で活動しています。6月19日(土)に行われた熊本県大会では、岩本莉奈さんが80mハードルで3位に入賞し、中谷心さんが走り幅跳び4m79cmで7位、1年生では一番よい記録でした。九州大会出場をめざして日々練習に励んでいます。リレーにも出場したいので、部員募集中です。文武両道がモットーです。



放送部

放送部は、現在中学2年生の3人で活動しています。中学校舎と高校校舎の両方で放送しています。高校生とも一緒に活動を行っており、高校生の21人に対して、中学生は少ない人数ですが、これからがんばっていこうと思います。



中学ルーテルだより

<http://www.luther.ed.jp/>

Vol. 13

2011年7月1日発行

熊本市黒髪3丁目12-16
ルーテル学院中学校
印刷:(株)アイキャッチ

入学おめでとう!!



入学式を振り返って

1年1組 谷川 隼



入学式当日、僕は緊張していて、新しい初めての教室に入っても、周りを見る余裕もありませんでした。そして、礼拝堂に入場して、いよいよ入学式が始まりました。色んな人の話がありましたが、緊張でほとんど話を聞くことができませんでした。新入生代表あいさつの順番がきました。あいさつの前までのプログラムは、とても早く感じましたが、このあいさつの時は、とても遅く感じました。そして、あいさつの本番では、練習でやった礼をする順番を忘れてしまい、途中では言葉につまづく場面もありました。しかし、なんとか新入生代表あいさつという大きな役目を果たすことができ、終わった後は達成感がありました。それと同時に、もっといいあいさつができたかもしれないという気持ちもありました。それでも、入学式を無事に終えることができ、本当によかったと思います。



新しい学校、新しいクラス、新しい友だちに出会って感じたこと

1年2組 岩山世和

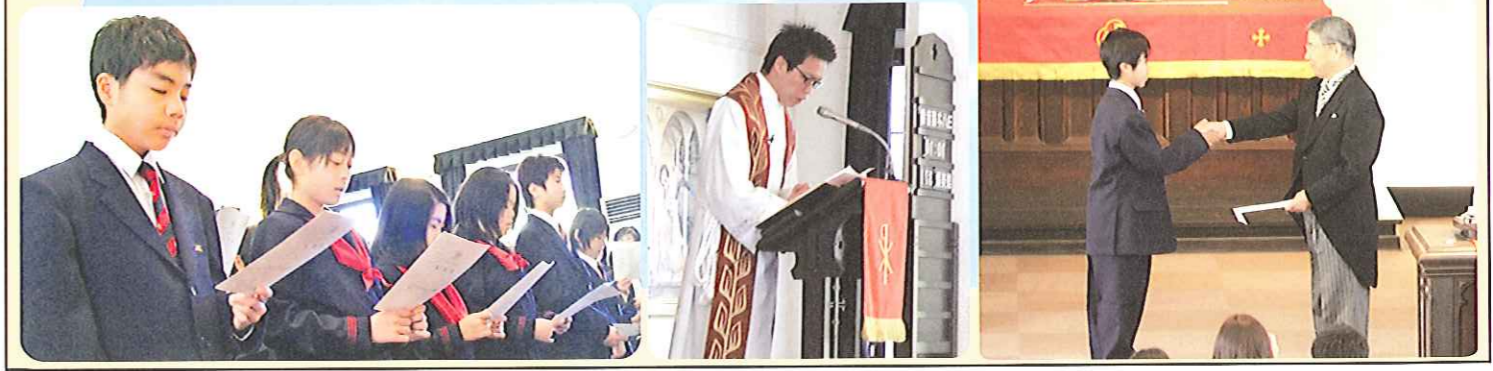
ぼくが、このルーテル学院に入学して感じたことが三つあります。

一つ目は、学校です。小学校とはちがって校舎や教室がちよっと広いことと、今まで見たことのない教室がいっぱいあることです。だけど、ルーテル学院中学校の一員として場所や教室の名前などをできるだけ早く覚えたいです。

二つ目は、新しいクラスです。小学校とは違って、知っている人が誰もいなくなり、ちよっと不安だったけど、みんながやさしくしゃべりかけてくれたりして、とても安心しました。ぼくたちのクラスでは、一人ひとりがとてもいい個性を持っています。ぼくたちのクラスは、とても元気で、明るくて、団結するときはみんなが団結して賛美歌コンクールでもみんながんばっていい結果が残せたのでよかったです。

三つ目は、新しい友だちに出会って感じたことは、ぼくは中学生になったら、サッカー部に入ろうと思っています。ぼくはまず、「いっぱい友だちを作るぞ!!」という思いでできました。積極的に名前を覚えるためにしゃべりかけて、名前を聞いたりして、今ではサッカー部の人の名前を覚えて、よく話せるようになりました。とてもうれしかったです。サッカー部でも団結してがんばりたいです。

この三年間、いろいろなことがあるかもしれないけど、みんな助け合いながら、いい仲間を作っていきたいです。そして、今のように男女で話し合いや笑顔、元気がたえないようなクラス作りをがんばっていききたいです。



体育大会 走って!投げて!跳んで!

5月14日(土)体育大会が行われました。予行練習日と予備日が雨で流れてしまったために、大会前日にもかかわらず予行練習と準備を同時に行うというハードな日程でした。ところが、体育大会当日は天気に恵まれ、青空の下で子どもたちの輝く姿を見ることができました。



東日本大震災 復興支援活動



3年1組 米村 拓馬

3月11日、中学校の卒業式の日。東日本大震災が起きました。最初は、テレビで流れている映像が信じられませんでした。私たちは、ルーテル学院中学校として、被災地の復興支援のために何かできないかと真剣に考えました。正直、被災地の人々には何が必要で、今の私たちに何ができるのかわかりませんでした。ですが、私たちにできることは「励ますこと」だという結論にいたり、寄せ書きを作って被災地に送ることにしました。被災地の一日も早い復興を心から願っています。



弁当給食



本年度4月より、成長段階にある生徒への栄養のバランス、保護者の負担の軽減を目的として、弁当給食を開始しました。ルーテル学院の男子・女子寮の食事を提供されている「燦」様をお願いしております。専属の栄養士の方が献立を作成されており、治療食・アレルギー食にも対応しております。希望の生徒には、毎週月曜日に献立と申込用紙を配布し、火曜・水曜の朝お金を徴収しております。現在20名弱の生徒・職員が弁当給食を利用しています。随時、希望は受け付けておりますので、希望がある場合は、中学弁当給食担当の上原まで。

新入生歓迎遠足



4月28日、カントリーパークで歓迎遠足がありました。新入生を見ると、まだ馴染んでいない様子で、緊張していて、自分が入学したころのことを思い出しました。

生徒会では、新入生と2・3年生が仲良く交流し、楽しめる企画として「ドッチボール大会」を行いました。優勝チームには、ジュースの景品があるということで、全学年とも気合が入っていました。みんな汗だくになりながら友だちと助け合い楽しんでいたのが、ドッチボール大会を企画して本当によかったなあ~と思いました。

自由時間は、日陰に座って昼食をとったり、鬼ごっこをしたり、和気藹々としていました。歓迎遠足の終わりの方では、新入生にも笑顔がみられ安心しました。

これからも、みんなで仲良く楽しく学校生活を送れるよう全学年で絆を深めていきたいです。



3年2組 橋本 紗弥

中学1年生 修養会



1年2組 小森田美咲

私は、修養会に参加して学んだことが二つあります。

一つは「協力すること」です。この協力することは、修養会の合唱コンクールで学びました。最初、私たちは盛り上がる曲として、アップテンポの曲を選び練習してきました。しかし、練習といっても、ほとんどみんなで集まって練習することができず、クラスがバラバラでした。しかし、練習をすすめてまとめるリーダーの人が「苦しんでいる東北の方々のために、この曲を歌いたい」と言ってゆずのHeyを提案しました。もう、合唱コンクールまで日にちがないのに今さら無理だと思いましたが、みんなも集まるようになり、今まで以上に協力できていました。

自分たちでここまでできたことにびっくりしています。途中、ケンカしたり、つらいこともありました。自分たちだけでなく、東北で苦しんでいる方々、戦争で困っている世界の人たちのためにも、一生懸命に歌いました。東北の人に思いが伝わったのが優勝することができ、クラスみんなと協力することを学びました。

二つ目は「差別をしないこと」です。小学生のころからずっと、差別はいけないと言われてきました。修養会で見たビデオでも同じことを言っていました。私は差別をしないためにどうすればいいのか考えました。やはり、クラスの目標でもある「相手意識」が大切だと思います。相手の気持ちを考えて見かけて判断しない、何より相手のことを思いやるということが、差別をしないことにつながると思います。今まで、人の陰口を言ったことが私にもありました。このようなことがあるから、いじめや差別が起こるので、深く反省して、今後、気をつけていきたいです。

これから修養会で学んだことをいかして、充実した学校生活を送っていきたいです。



中学新

バタフライで熊本県中学新記録

6月18日(土)、19日(日)に行われました第21回熊本県中学校水泳競技大会において、2つのバタフライ中学校新記録を樹立しました。100mでは56秒、200mでは2分4秒でした。これからもっと頑張って、全国でも活躍できるようにしたいです。



3年2組 林 孝晟